

学習指導要領		都立狛江高校 学カスタンダード
聞くこと	ア 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえて把握できるようにする。	母語話者による授業やリスニング教材の音声を2度聞いて、概要や要点をある程度理解することができる。2年次から徐々に2度読みから1度読みに移行し、質・量ともに共通テストのリスニングパートに慣れさせるクラスメイトのスピーチやプレゼンテーションの発表を聞いて、話し手が伝えたいことを理解することができる。
読むこと	イ 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また、聞き手に伝わるように表現する。	新出単語の意味を知っていれば、教科書の内容をある程度の速さで読んで概要を理解することができる。1年次は精読を中心とし、2年次から徐々に精読から速読に移行。また、学習者向けに書かれた書籍を、知っている語句から内容を推察しながら読み進めることができる（多読、GTEC・英検などの検定教材を含む）。
話すこと	ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたり、表現できるようにする。	簡単なことであれば即興で自分の意見を述べたり、身近な出来事に関して説明したりすることができる。文法の正確性にこだわるよりも、失敗を恐れずに英語を沢山口に出し、会話を継続させることができる。準備をすれば教科書で学んだことについて、その概略を自分の言葉に言い換えて口頭で伝えることができる。
書くこと	エ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔かつ正確に書く。	準備をすれば教科書で学んだことについて、その概略を自分の言葉に言い換えて要約文を書くことができる。自分自身のことや身近な出来事について、辞書を使いながら定められた単語数で読み手に理解できるように書くことができる。

